

児童館等の関係機関によるサポート体制で 地域組織活動を地域の連携づくりの中核に 茨城県つくば市〈保健福祉部こども課〉

●地域の状況

【人口】 21万5千人(うち就学前児童1万5千人、小学生1万3千人)

【世帯数】 8万9千世帯

【概況】 茨城県の南部，東京都心から北東に約60Km で筑波山の南麓に位置しており，中心部には筑波研究学園都市が構成され，筑波大学などの教育機関と研究機関及び研究開発型企业が数多く集まっているほか，周辺地域においては平地林，畑地，水田，河川などがあり緑豊かな環境にある。また，つくばエクスプレスの開通や首都圏中央自動車連絡道の一部開通などにより，広域交通における都市基盤の整備についても進んできている。

つくば市の人口は，区画整理事業・民間の宅地開発等による増加のほか，近年ではつくばエクスプレス沿線開発による増加等により，約21万5千人で，研究学園地区やつくばエクスプレス沿線地区などでは，比較的若い層の人口が増加傾向にあるため，児童の増加及び核家族化が進んでいる。

●具体的な母親クラブ等の地域組織活動の内容

○ 児童館を活動拠点とした親子サークルの定期的な活動

具体例……季節的な行事や行事に伴う飾り等の製作，調理教室，親子体操教室，歯科・食育指導，リミック，コンサートなどの公演，消防署・工場見学，いちご狩り，パネルシアター・おはなし会，鑑賞会，交通安全指導，誕生会，運動会，座談会，芋掘り，伝統文化の伝承(すいとん作り，豆まき，正月遊びなど)プール遊び，親子運動講座，お店屋さんごっこなど

○ 大人サークルの支援活動

具体例……パネルシアター，人形劇，おはなし会などの公演(拠点とする児童館及び公演依頼を受けた各施設において実施。)

○ 母親クラブ内での合同事業(各年齢別サークル・大人サークル合同)

具体例……太鼓の実演会，夏祭り，バルーンアート，ウォークラリーなど

○ つくば市児童館母親クラブ合同事業

具体例……パネルシアター公演，音楽鑑賞，親子運動講座など外部講師を依頼しての事業



親子ふれあいあそび“ゆりかごだっこ”

「体を動かす楽しさを通して親子のスキンシップを図ります。」

●母親クラブ等の地域組織活動と関係機関等との連携

○つくば市立児童館等との連携

- ・ 児童館運営に関する各種委員会が児童館職員により組織されており，その中の一つとして，母親クラブ委員会を設置しサポート体制の強化を図っている。また，つくば市地域組織活動連絡協議会の運営委員会及び連絡協議会会議への母親クラブ委員会の児童館職員の出席により，情報の共有化についても図られている。
- ・ 市内の母親クラブ17クラブが年1回実施している合同事業に，市が一部費用負担を行うと伴に，母親クラブ委員会においても事業実施に対するサポートについても行なっている。
- ・ 活動拠点となる児童館の児童館まつりへ出店等の事業協力が行われ児童館との連携強化が図られている。

○地域の保育所，幼稚園，小学校等との連携

- ・ 保育所等で実施される交流会及び体験保育へ親子サークルが参加するほか，大人サークルでは，近隣の保育所，幼稚園，小学校，子供会等の地域の関係機

関が実施する誕生会及びクリスマス会等の季節行事にパネルシアター、お話し会等の公演を行い子育て支援への連携を図っている。



“パネルシアター講座”

パネルシアターの魅力・楽しさを味わい、子育て支援活動のスキルアップを図っています。

○つくば市都市施設課との連携

- ・ 市が管轄する約100箇所の公園を利用者の目から見た遊具等の安全点検報告により、公園の安全管理への協力を実施。

○つくば市男女参画室との連携

- ・ 毎年実施している「つくば男・女のつどい」においては、オープニングセレモニーでの寸劇公演、子守唄公演及び展示への参加協力を実施。

●市町村として母親クラブ等の地域組織活動を活用することのメリット

- 核家族化や他市町村からの転入等により、孤立してしまう子育て親子に対し、母親クラブでの活動等により子育て情報の交換の場及び同世代の友達の輪を広げられ子育て親子の孤立が防げる。
- 地域に根ざしたボランティア活動により、遊び場点検や防犯点検などへの協力が得られる。
- 年齢別の活動もあり、同年齢同士の母親の親密な交流と悩みの解決になる。
- 親子サークル以外に大人のサークル活動があり、各親子サークルの活動への指導

と共に、各種公演の実施のほか、子育て親子へ経験をいかした子育て相談等の支援が図れる。

●母親クラブ等の地域組織活動を活用するに当たり、工夫している点、ポイント等

- 児童館職員による母親クラブ委員会を組織し、母親クラブの活動支援にあたっている。
- 年5回開催されているつくば市全体の母親クラブの運営委員会へ、児童館職員による母親クラブ委員会の委員が参加しているが、つくば市地域組織活動連絡協議会が主体となり、情報交換及び運営方法の改善等を協議することにより、母親クラブの自主性の育成を図っている。
- 市内の母親クラブの合同事業を実施することにより、各母親クラブ同士の交流が図られ、連携が高められる。
- 大人サークルには、経験をいかした年齢別サークルへの支援の他、地域の子育て関連施設等での地域に根ざした活動を実践してもらっている。

●母親クラブ等の地域組織活動に期待していること。

- 自由なサークル活動とは異なり、市等の補助を受け自主的なボランティア活動とおし、身近な地域においてのこどもの健全育成を行う組織として根付いており、今後も継続した活動が行われることを期待している。
- 母親クラブの会員だけでの活動ではなく、会員以外の親子とも積極的に交流を図り、孤立し子育てに行き詰まってしまうケースを防ぐほか、児童虐待や発達障害などが早期に発見できる地域の連携づくりの中核として活動して欲しい。